教育のぼりべつ

平成３０年
7月1日号
NO,１８

発行;登別市教育委員会 TEL. 0143-88-1100 〒059-0014 登別市富士町７丁目 33 番地





新１年生に交通安全グッズを手渡す小笠原市長と武田教育長





入学式で、手をあげて元気に返事をする新１年生

新入学児童に対する交通安全啓発運動【平成３０年４月７日（土）幌別西小学校】

幌別西小学校の入学式にあわせて、登別市・登別市交通安全協会共催の「新入学児童に対する交通安全啓発運動」を実施しました。小笠原市長、武田教育長をはじめ交通安全協会の皆さんから、安全に登下校できるよう願いを込めて「交通安全」と書かれたグッズが、ピカピカの新１年生にプレゼントされました。

その後、新１年生は入学式に出席し、多くの保護者や在校生、及び先生方や来賓の方々が温かく見守る中、担任の先生に名前を呼ばれると、元気いっぱいに手をあげて立ち上がり、大きな声で返事をしていました。これからの成長が楽しみです。

平成30年度　登別市の教育

登別市教育委員会では、国から示された各教育施策や登別市教育大綱を踏まえ、本年度の教育行政執行方針を策定し、第１定例市議会において承認されました。具体的な内容につきましては、「広報のぼりべつ」４月号にてお知らせしていますので、ここでは、その要点について紹介いたします。

学校教育

○「地域とともにある学校づくり」

これまでのコミュニティ・スクールと学校支援地域本部事業の取組を検証するとともに、協働体制の整備等の検討を重ね、地域学校協働本部へと発展するよう進めます。

○「幼保・小・中連携」

更なる連携の強化に向け、教職員の合同研修や幼児と児童の交流、及び登別市小中一貫教育基本方針に基づき、義務教育９年間を見通した継続的な指導が推進されるように促します。

○「確かな学力の向上」

登別市教育課程課題検討委員会を通して学習指導等の工夫・改善を図るとともにチャレンジドリルの活用や放課後学習教室、長期休業中のサポート学習等、各学校の取組を支援します。

○「英語教育」

登別市小中学校英語教育推進プログラムを見直し、外国語指導助手を活用してコミュニケーション能力の育成や外国の文化・歴史への興味を高め、国際理解教育を推進します。

また、小学校外国語巡回指導教員を活用し、小学校教員の指導力と英語力の向上を図り、英語教育の充実に努めます。

○「教職員の指導力の向上」

北海道教育委員会指定の学校力向上に関する総合実践事業の成果の市内各学校への還元、及び、登別市教育実践研究奨励校を１０校指定し各学校の研究・研修活動を支援していきます。

○「豊かな心の育成」「道徳教育」

自然体験活動やボランティア活動に取り組む関係団体や地域ボランティアの方々との連携のもとで、生命を大切にする心や思いやりの心、美しいものに感動する心の育成に努めます。

学校では、『考え、議論する』道徳授業への質的転換に向けて環境整備に努めていきます。

○「体力の向上」「食育の充実」

１校１実践の取組の推奨やスポーツ指導員の派遣事業を実施し、学校体育の充実と運動の習慣化が図られるよう支援していきます。

○「特色ある教育」

地域の自然や特性を生かしたスキー授業や温泉入浴体験、環境学習等の取組を支援します。

○「安全指導・安全対策」

安全教室や防犯教室、避難訓練等の活動の支援、情報モラル教育や消費者教育の推進、危険箇所の合同点検による安全確保に努めます。

社会教育

○「ふるさと学習」「家庭教育」

郷土の歴史や文化を学ぶ機会の充実を図り、地域に貢献しようとする意識の醸成。

家庭教育学級を通した、子育てに関する情報提供や学習機会の充実、及び、社会性・協調性を育む、通学合宿や放課後子ども教室の実施。

○「青少年の健全育成」

青少年センターを中心に、家庭や地域と連携した登下校時の見守り活動や街頭指導、巡回指導の取組、及び不審者対策や非行の未然防止。

○「文化・スポーツの振興」

市民の文化活動への参加促進や芸術の鑑賞機会の提供、各種スポーツ教室やスポーツ大会等の充実、卓球競技における実技講習の実施。

第43回 登別こいのぼりマラソン

５月１３日（日）、市営陸上競技場を発着地点として「第４３回登別こいのぼりマラソン」（同実行委員会主催）が開催されました。

当日は生憎の雨模様でしたが、市内外より参加した約９００名のランナーが、幼児４００mや3km、5km、１０kmの４種目に分かれたそれぞれのコースで健脚を競い合いました。

今年も、「個人戦」「団体戦」の表彰の他に、「コスプレランナー」へ特別賞が用意され、沿道に集まった多くの市民は、懸命にゴールを目指すランナーたちに、温かい声援を送っていました。



開会式の主催者あいさつ



男子１０kmのスタート



ラストスパートする選手の皆さん



表彰式（団体戦）の様子

元気いっぱい運動会

６月９日（土）に、市内５小学校で運動会が開催されました。前日の雨で開催が危ぶまれましたが、当日は時間が経つにつれて天候も回復し、子ども達は日頃の練習の成果を大いに発揮し、力一杯頑張っていました。残りの３校は、１６日（土）に実施されました。





力を合わせて様々な技を披露する子ども達（富岸小学校　５・６年　組体操）

第３５回　登別市少年の主張大会

６月６日（水）西陵中学校を会場に、市内５中学校、及び、明日中等教育学校（前期課程）の計６校から選出された、１２名の生徒が参加して、第３５回登別市少年の主張大会が開催されました。



各校を代表して出場しただけあって、どの生徒の発表も整然とした素晴らしい内容でしたが、今年の最優秀賞には、『「マナーが悪い」がすべてじゃない』という主題で、自らの思いや考えを堂々と主張した、登別中学校３年の叶内華さんが選ばれました。叶内さんは、７月に開催される胆振地区大会に、登別市代表として出場します。

また、最優秀賞の叶内さんと優秀賞の棟方さんは、１０月に開催される札幌市白石区中学生の主張発表会に特別発表者として参加します。

※　今年度の入賞者は、次のとおりです。



最優秀賞に選ばれた叶内さん

最優秀賞	登別中学校	３年	叶内　華　さん
優秀賞	西陵中学校	３年	棟方　智華　さん
奨励賞	明日中等教育学校	３回生	荒井　聖　さん
特別賞	鷲別中学校	３年	鳴海　愛香　さん

移動図書館車「こぐま号」が新しくなりました

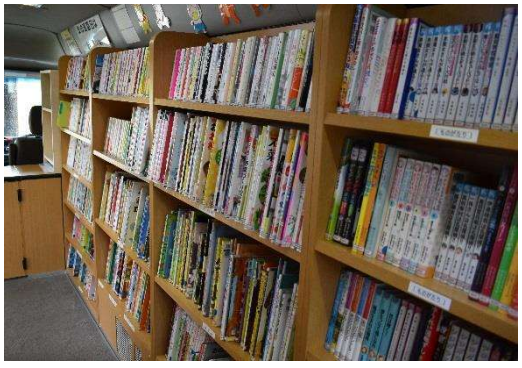
移動図書館車「こぐま号」は、室蘭信用金庫の創立１００周年記念寄付事業により車両の購入費用の一部として寄附をいただき、更新を行いました。

こぐま号の外装は、幼児を対象に実施した「ぬりえコンテスト」の作品をモチーフに、日本工学院北海道専門学校のご協力を頂きデザインしています。

定期的に市内各所や小学校、幼稚園を巡回していますので、見かけたら、積極的にご活用をお願いいたします。



デザインが一新された「こぐま号」



「こぐま号」の車内の様子